



【自主 敬愛 勇健】 ～生徒が自信をもって生き生きと活動する学校～

＜新入生中学校体験入学・保護者説明会の様子から＞

～丸子北中の職員、在校生、全員が新入生の入学してくる日を心待ちにしています～

本校で「新入生中学校体験入学・保護者説明会」を1月17日(金)に行いました。会が始まる前は、6年生の児童の皆さんは緊張感しているせいか、表情が硬かったのですが、帰る頃には緊張が解け、明るい表情に変わっていました。多くの児童の皆さんの笑顔を確認でき、私はとても安心しました。朝の交通安全指導をしながら、登校してくる6年生に体験入学の感想を尋ねたところ、「授業がとても楽しかった」「入学が楽しみになってきた」「学校の様子がよく分かった」などの声を聞くことができ、嬉しかったです。丸子北中学校の全員で新入生を迎える準備を行い、入学してくる日を心待ちにしています。大きな希望と期待を胸に、中学校に入学してきてほしいと思います。

中学校の紹介は、1年生の学年生徒会の皆さんに担当してもらいました。1日の学校生活や学校行事、部活動、生徒会活動などの様子を紹介してくれました。自信をもって堂々と発表する1年生の姿はとても立派で、大きな成長を感じることができました。1年生の姿を見て、「自分も先輩のようになりたい」とあこがれの気持ちを抱いた6年生の皆さんもきっとしていることと思います。1年生のさらなる成長と活躍を予感させてくれる発表でした。ありがとうございました。

学校生活の紹介



体験授業・英語



体験授業・理科



体験授業・数学



＜「部活動の地域移行」について＞～令和9年度から部活動が地域に委ねられます～

現在、国や県の方針を受け、各市町村で、中学校の部活動における指導を地域の指導者に委ねる準備を進めています。過日、本校の職員向けに、上田市教育委員会による説明があり、地域移行に向けた今後の流れとして、下記の決定事項が示されました。

- ・令和8年度末で中学校における「部活動」は廃止する。上田市は休日、平日の移行を一体的に進める。
- ・令和8年度末を目途に、部活動が地域クラブ活動へ展開することを目指して取組を進めていく。
- ・活動団体への展開時期は一律に適用するのではなく、運動系、文科系などの種目や地域の実情に応じて弾力的に進める。
- ・令和9年度の夏の大会は、中学校における「部活動」は廃止なので、クラブチームとしての参加となる。

現在の1年生は、部活動が廃止になるまでは活動できますので、令和8年度の夏の大会には部活動として参加することはできますが、新入生(新1年生)においては、3年生になった時点で、部活動としての参加はできないこととなります。このことについては、新入生の保護者に向けては、私が説明いたしました。よって、新入生は、「入部はするが、最後の1年間は地域のクラブに加入して大会に参加する」、「入部はするが、2年次の地域移行に切り替わるタイミングで引退する」、あるいは「1年次から入部しない」という選択が必要になります。本校では、野球はすでにクラブチームとして活動しています。令和7年度の4月から、サッカーもクラブチームとして活動していくことが決まっています。

少子化に伴って児童生徒の人数が今後も減少していくことを考えると、部活動の存続が難しくなるので、地域移行は妥当な改革であると、私は思っています。新入生には、入学してからのオリエンテーションで説明する予定です。今後の進捗状況は学校だよりや学校ホームページでお伝えしたいと思います。ご理解の程、よろしく願いいたします。